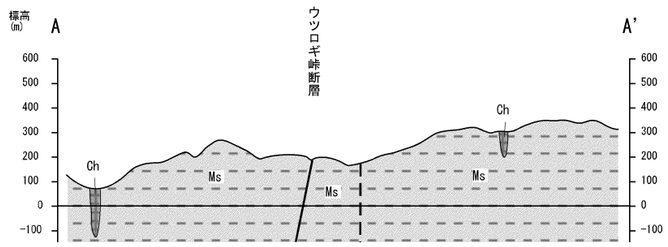
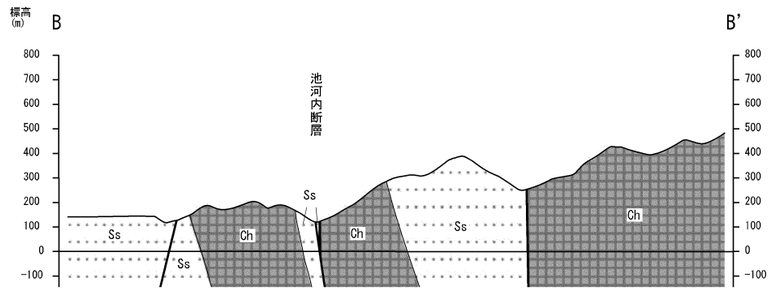
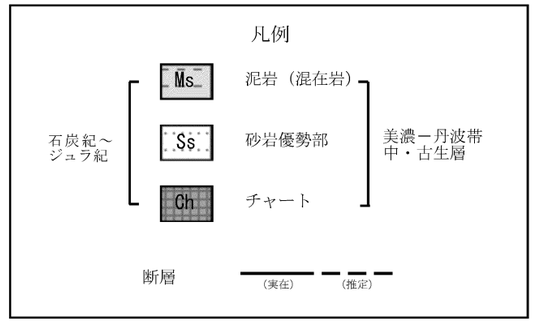


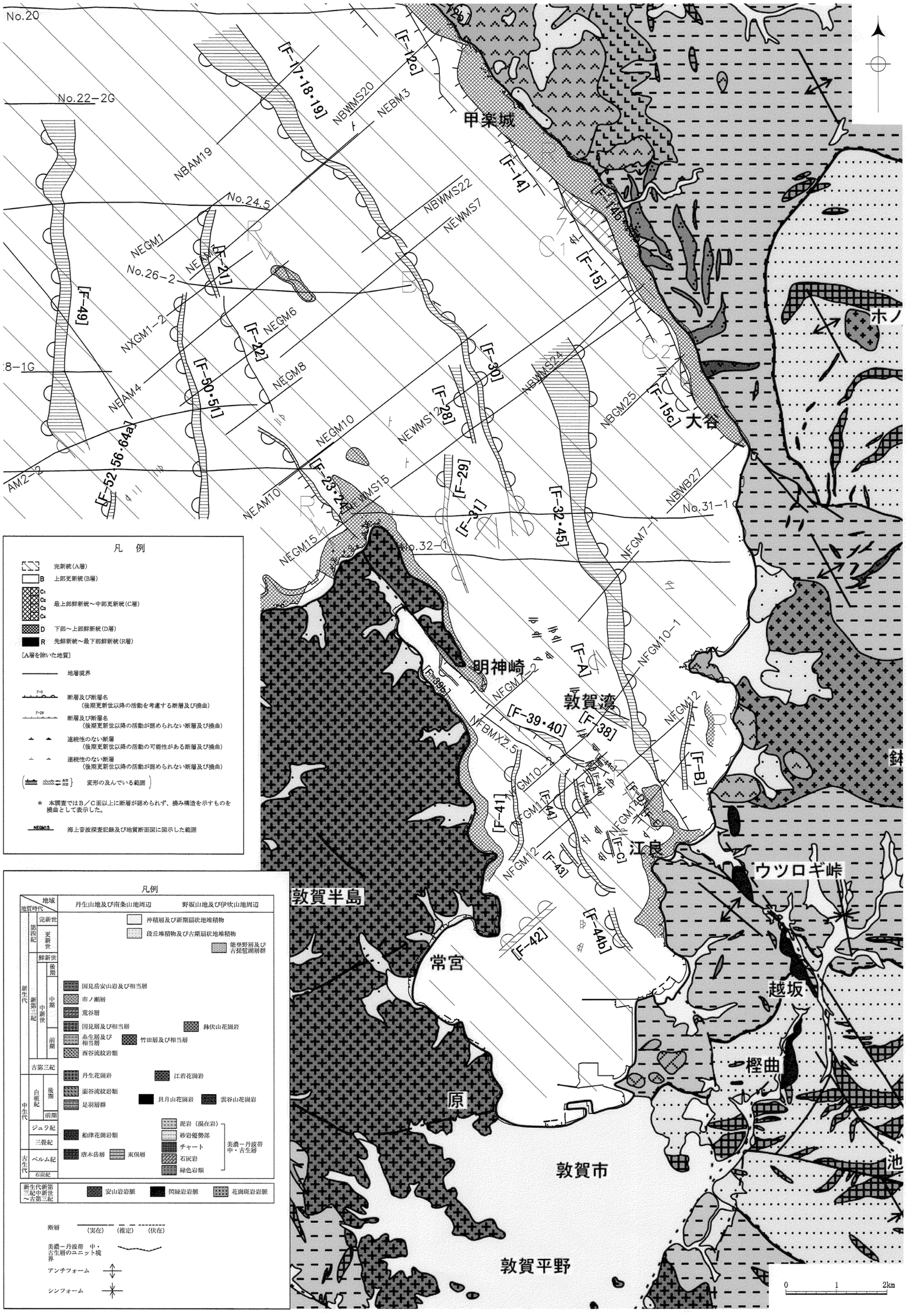
第1.2.3.1.14図　浦底-内池見断層，ウツロギ峠北方-池河内断層周辺陸域の地質図





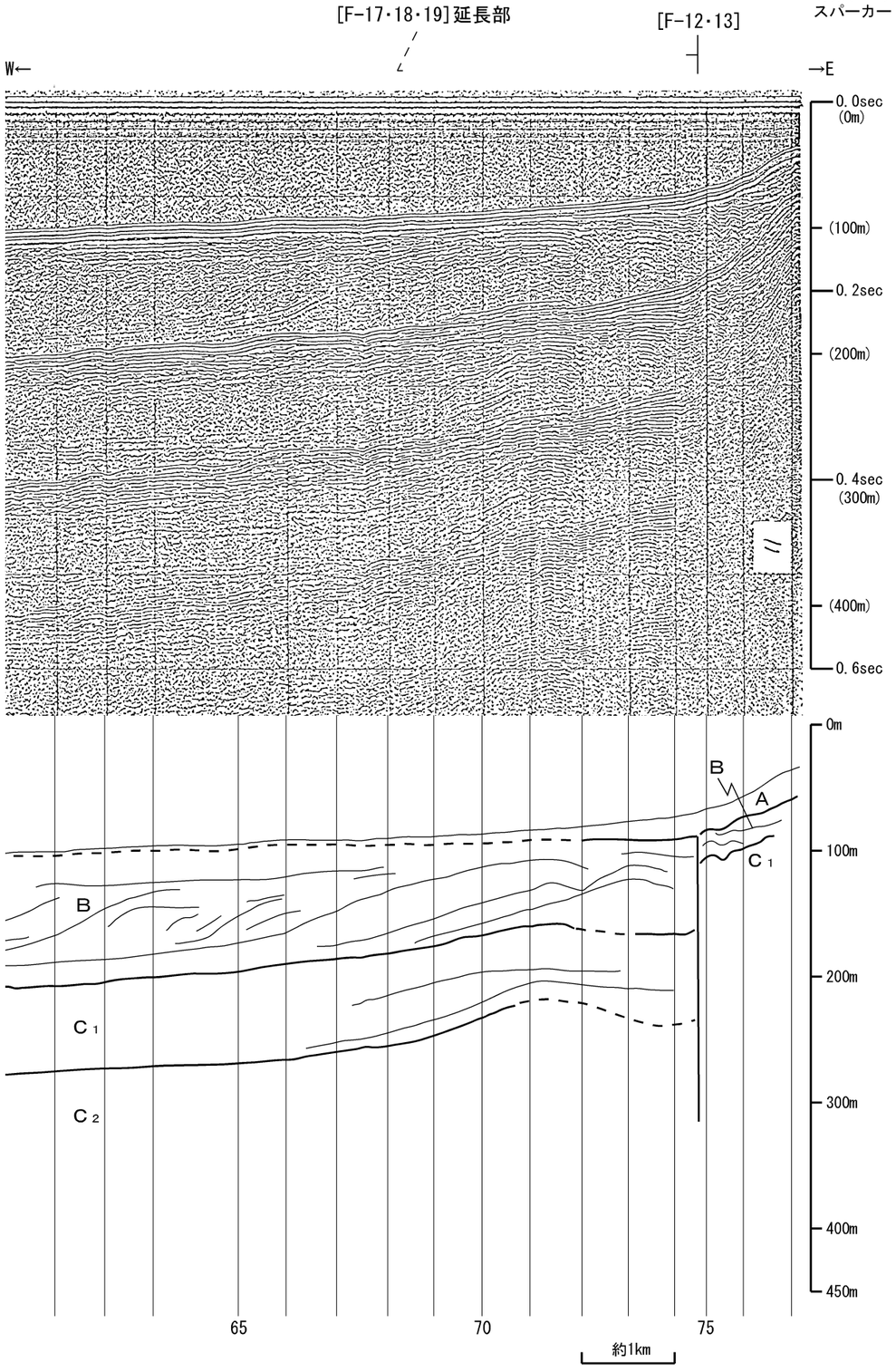


第1.2.3.1.15図　浦底-内池見断層，ウツロギ峠北方-池河内断層周辺陸域の地質断面図



第1.2.3.1.16図　甲楽城沖断層，浦底-内池見断層，ウツロギ峠北方-池河内断層周辺陸域及び海域の地質図

No. 20
海保(1980)
スパーカー



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

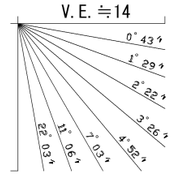
基部／頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置

音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。
地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

凡　例

A　A層　完新統
B　B層　上部更新統
C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統
D　D層　下部～上部鮮新統
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統
断層
推定断層
地層境界
推定地層境界



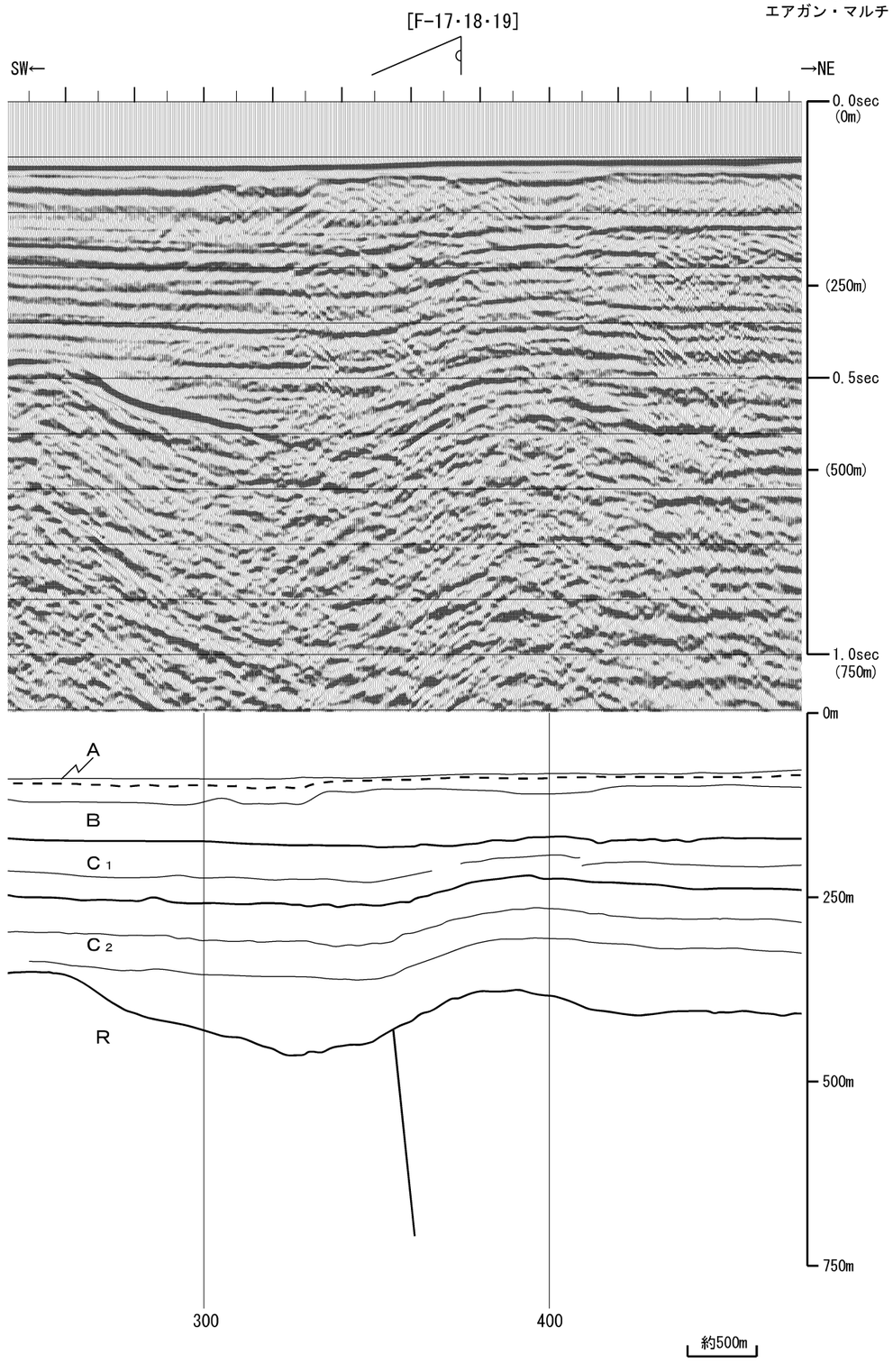
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(1)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（No.20）

NBAM19

日本原電2012
エアガン・マルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

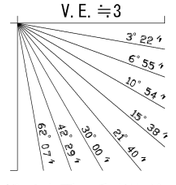
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



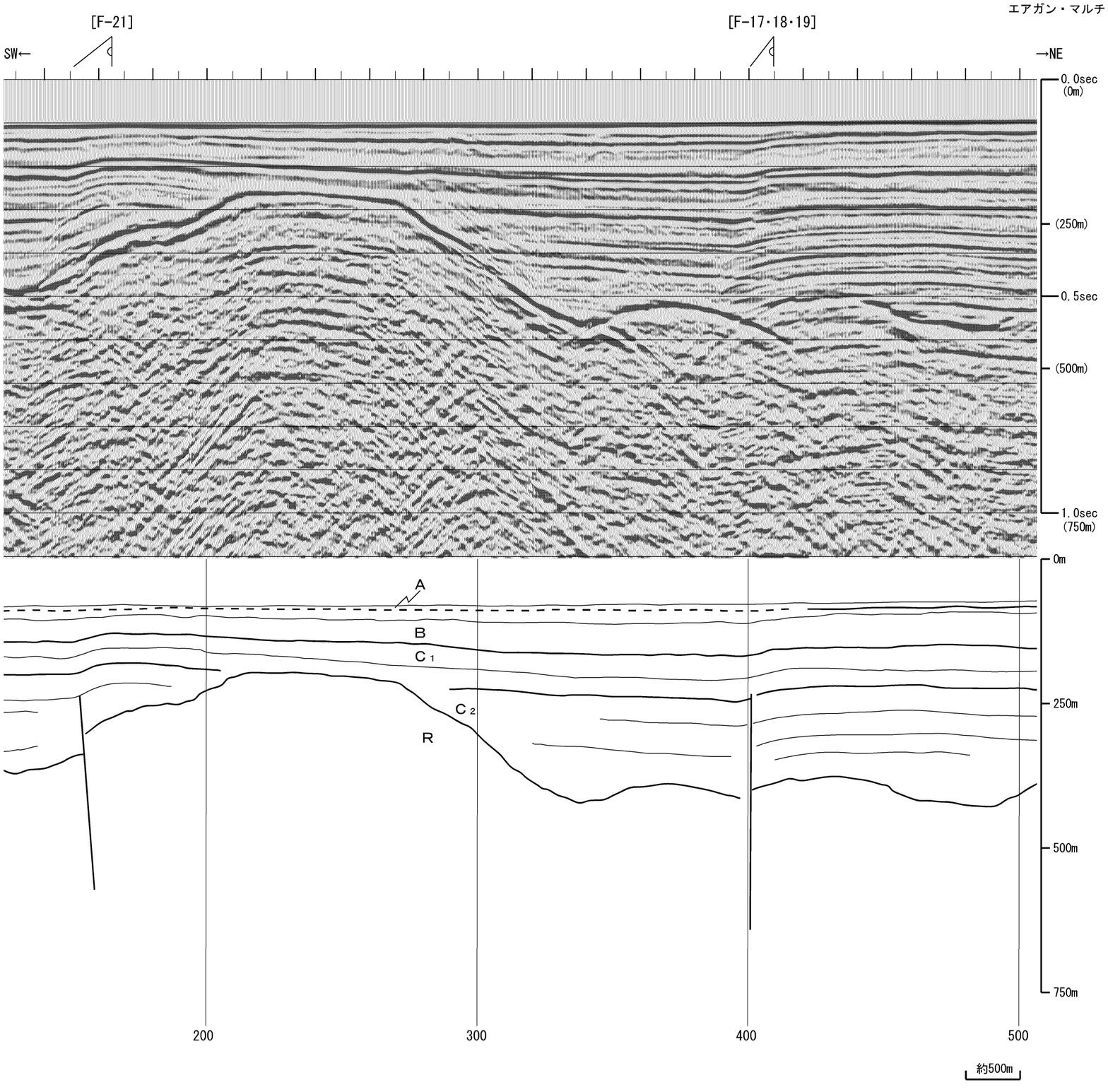
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(2)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NBAM19）

NEAM3

日本原電2012
エアガン・マルチ

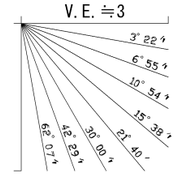


凡　例

[F-21]	断層及び断層番号
[F-2]	撓曲及び撓曲番号
基部 / 頂部	変形の及んでいる範囲
[F-2]延長部 / 基部の延長位置	断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A	A層　完新統
B	B層　上部更新統
C1 C2 C3 C4	C層　最上部鮮新統～中部更新統
D	D層　下部～上部鮮新統
R	R層　先鮮新統～最下部鮮新統
	断層
	推定断層
	地層境界
	推定地層境界



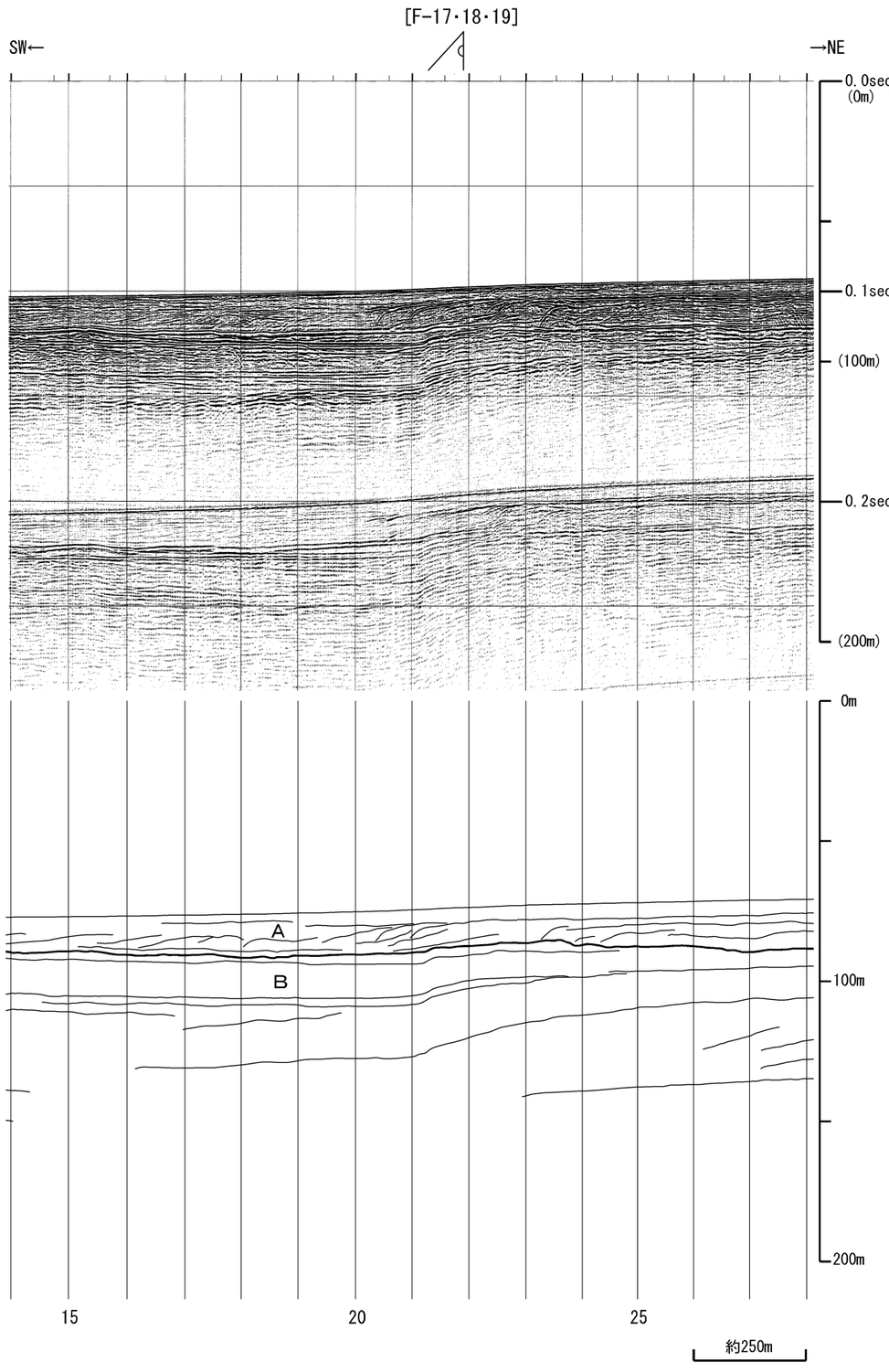
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(3)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NEAM3）

NEBM3

日本原電2012
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

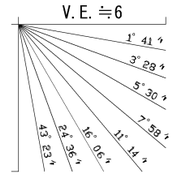
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

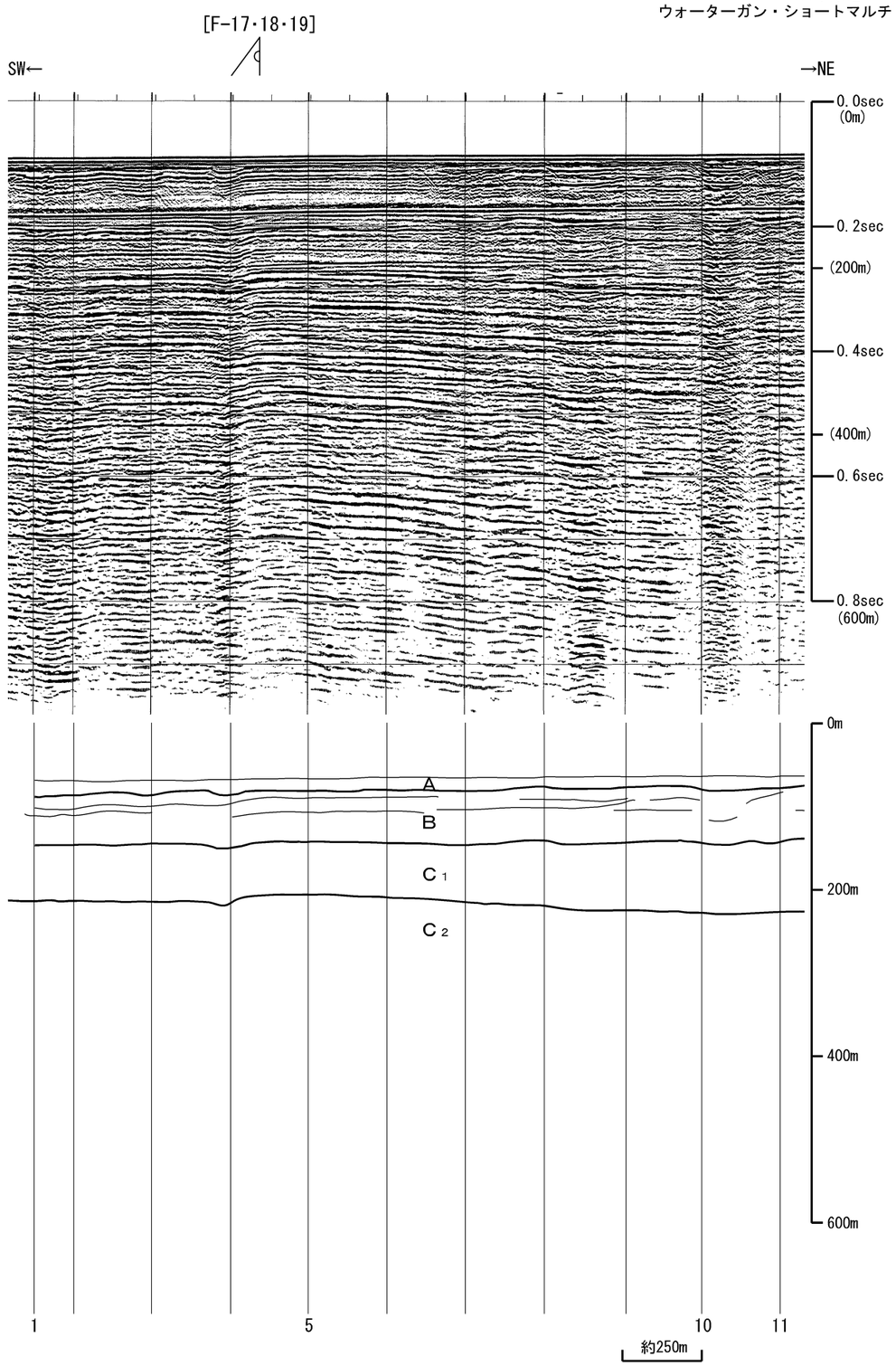


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(4)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NEBM3）

NBWMS22
日本原電2005
ウォーターガン・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置

基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

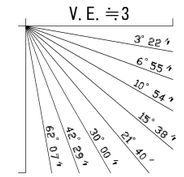
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

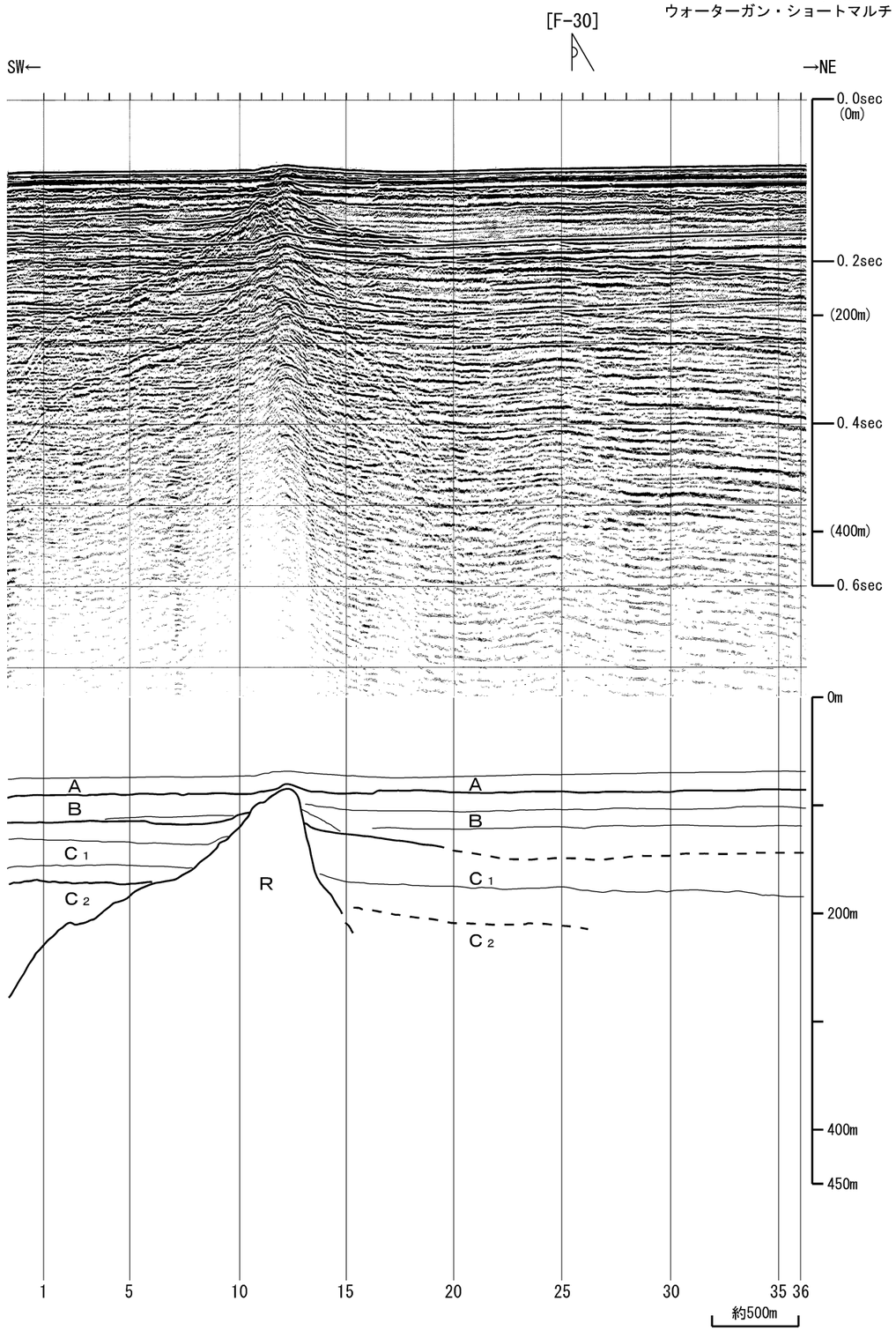


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(5)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NBWMS22）

NEWMS7
日本原電2012
ウォーターガン・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

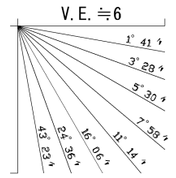
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

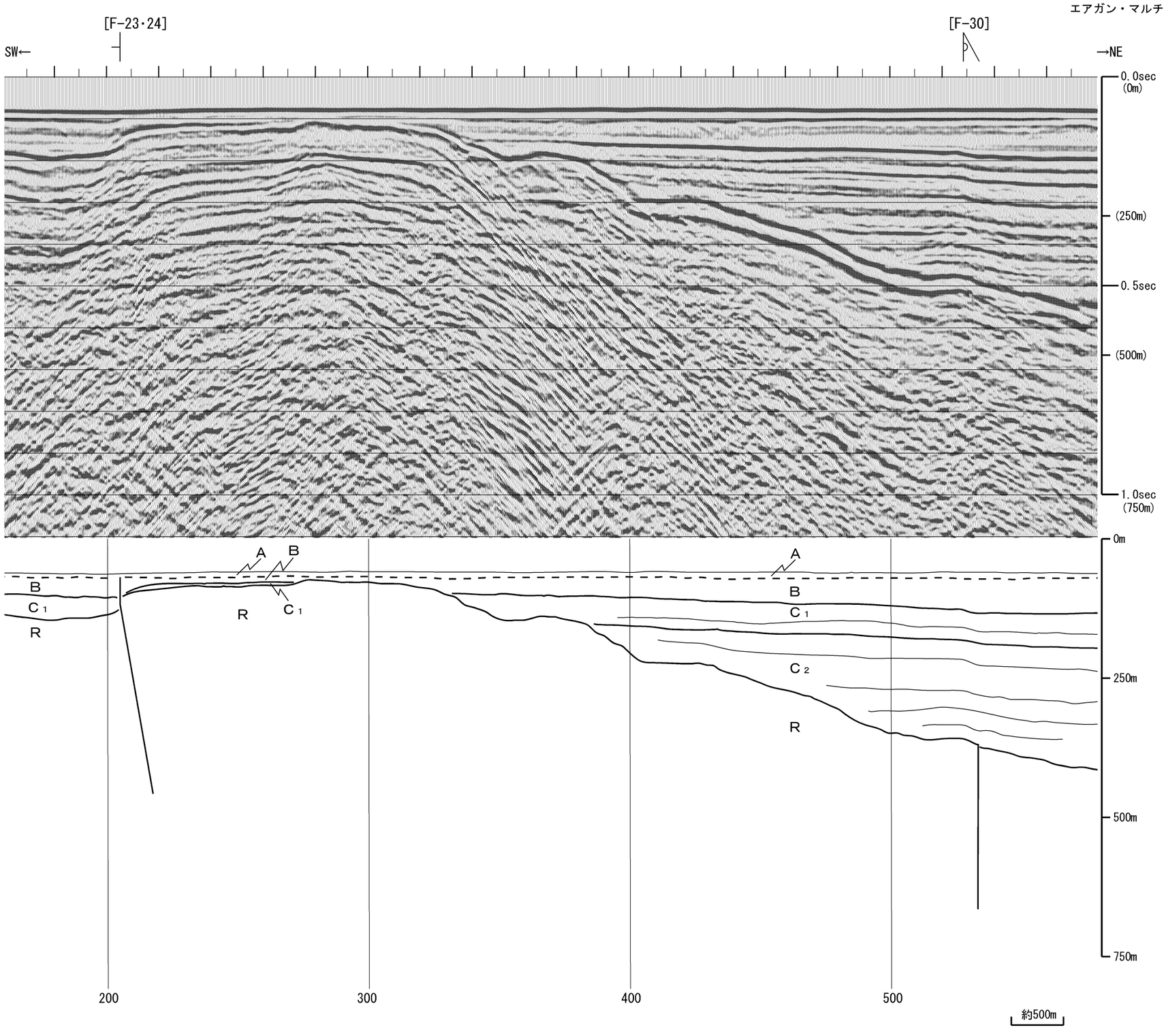


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(6)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NEWMS7）

NEAM10
日本原電2012
エアガン・マルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

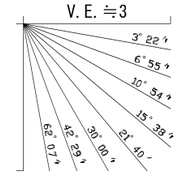
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界

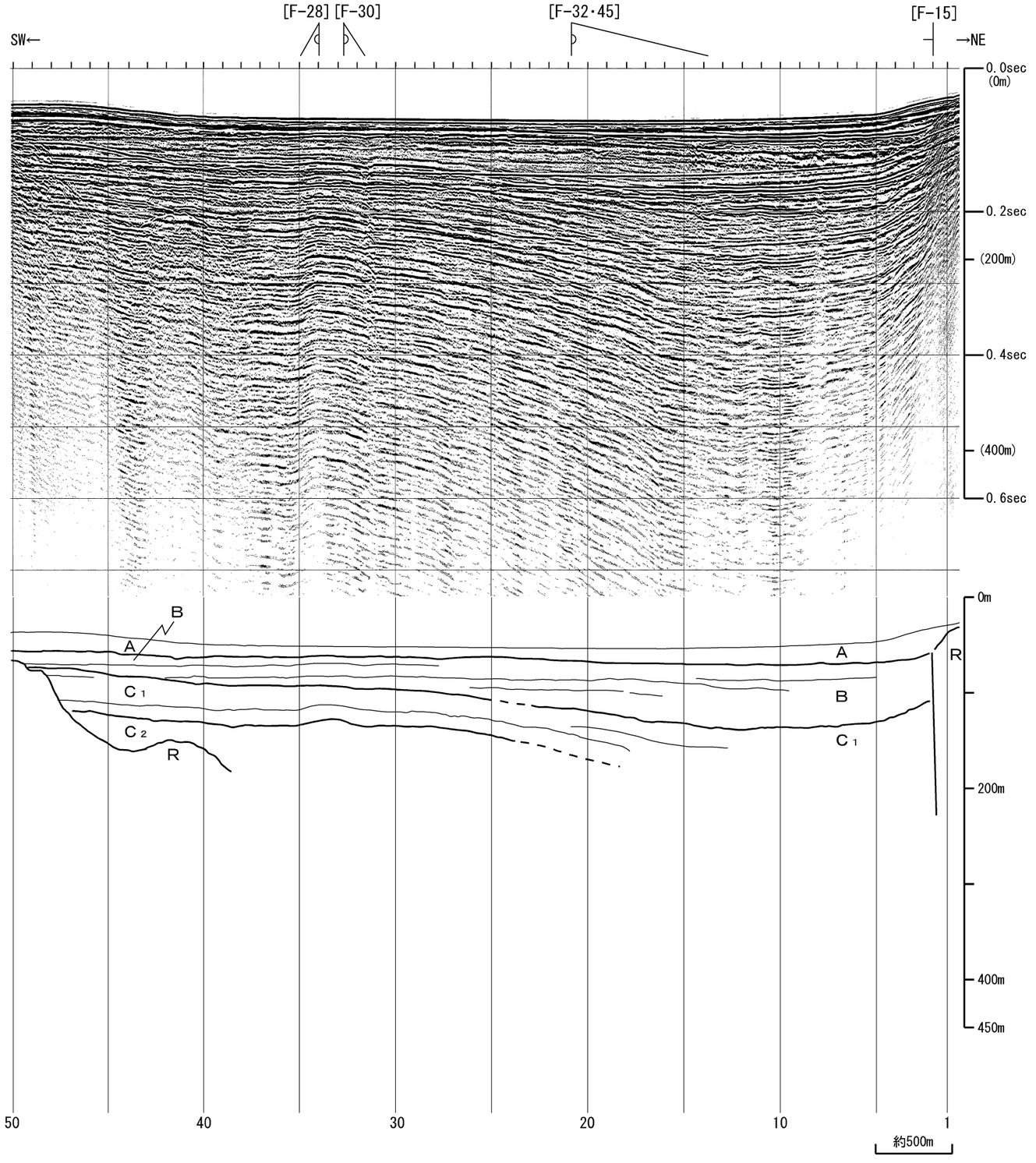


数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(7)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NEAM10）

NEWMS15
日本原電2012
ウォーターガン・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部／頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部／基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

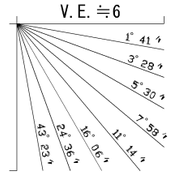
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



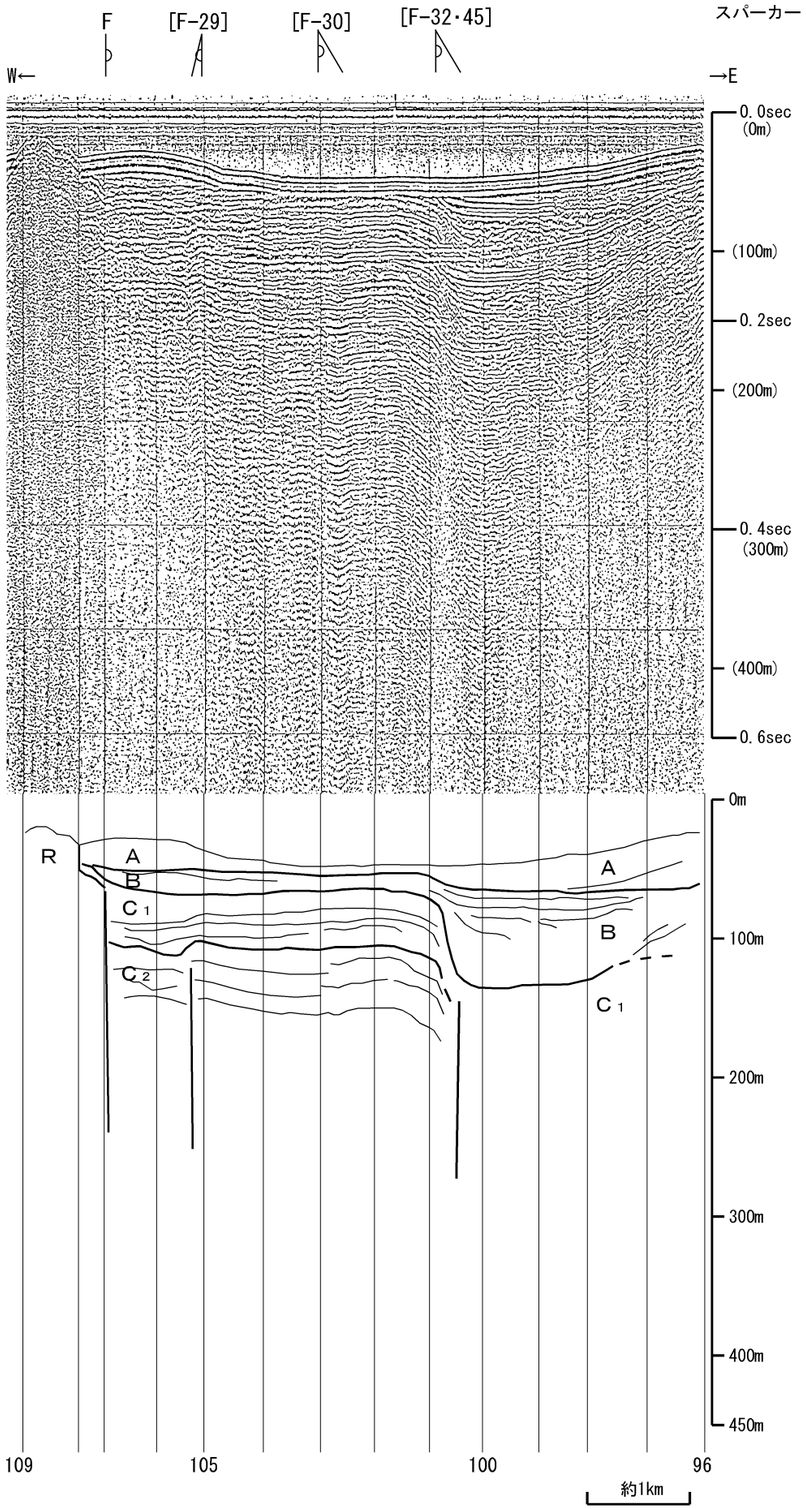
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(8)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（NEWMS15）

No. 31-1

海保(1980)
スパーカー



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 基部の延長位置 断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

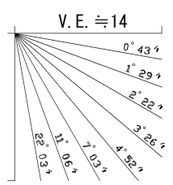
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

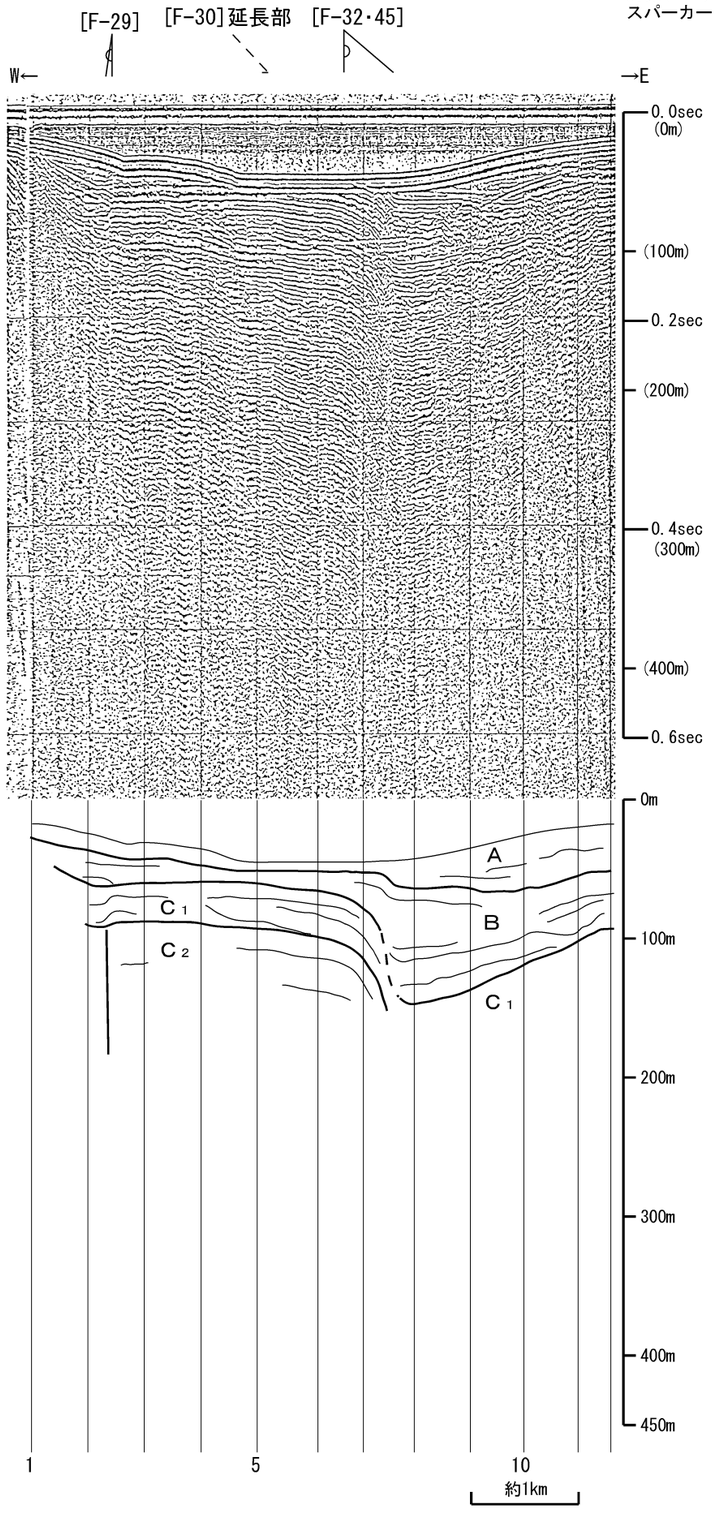
音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。

地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

第1.2.3.1.17図(9)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（No.31-1）

No. 32-1

海保(1980)
スパーカー



音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。

地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

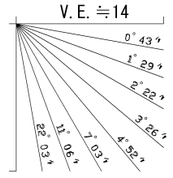
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



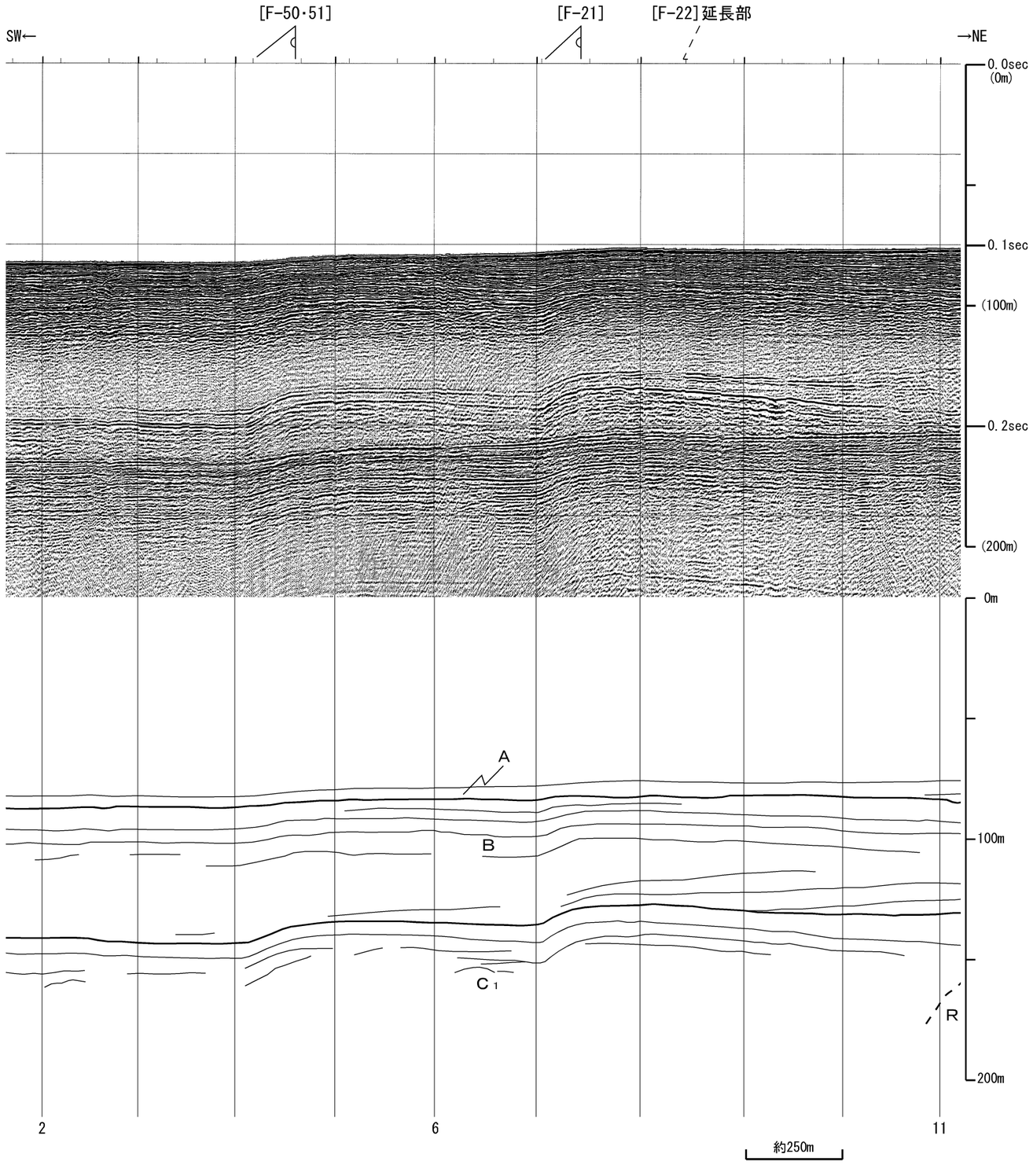
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(10)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図（No.32-1）

NXGM1-2

日本原電2005
ブーマー・ショートマルチ

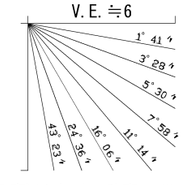


凡　例

[F-21]	断層及び断層番号
[F-2]	撓曲及び撓曲番号
基部 / 頂部	変形の及んでいる範囲
[F-2]延長部 / 基部の延長位置	断層又は撓曲の延長位置

凡　例

A	A層　完新統
B	B層　上部更新統
C1 C2 C3 C4	C層　最上部鮮新統～中部更新統
D	D層　下部～上部鮮新統
R	R層　先鮮新統～最下部鮮新統
	断層
	推定断層
	地層境界
	推定地層境界



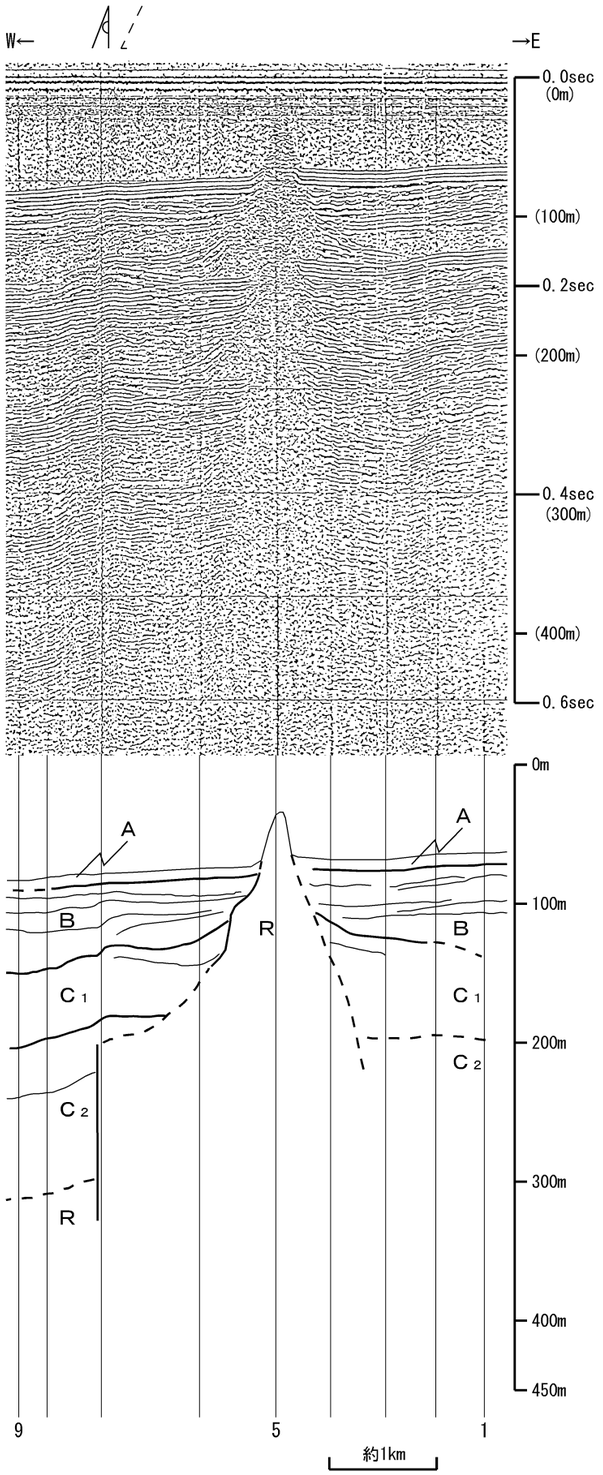
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(11)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図(NXGM1-2)

No. 26-2

海保(1980)
スパーカー



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

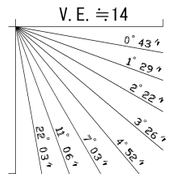
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



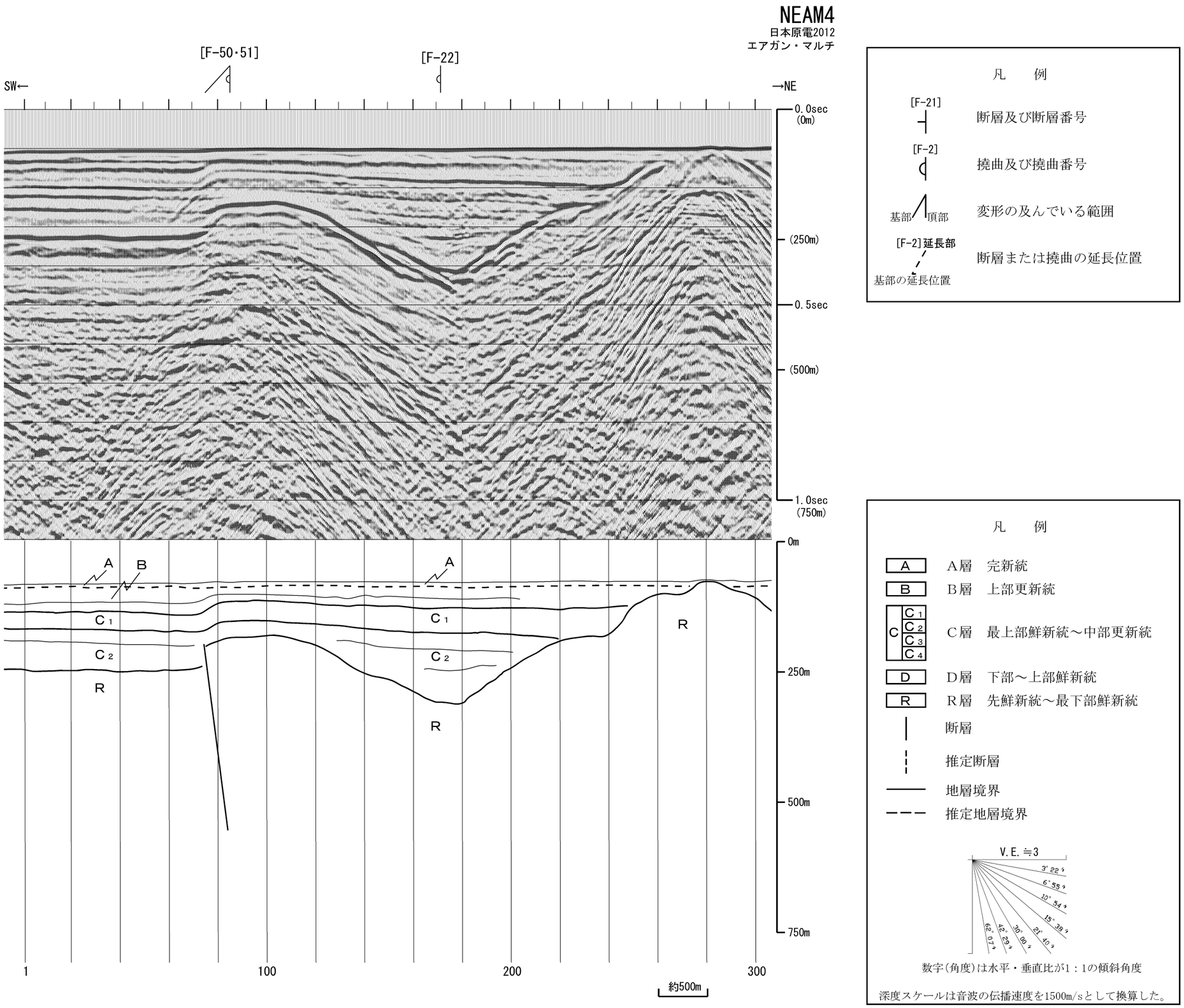
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

音波探査記録は、海上保安庁水路部（現海上保安庁海洋情報部）の沿岸の海の基本図「若狭湾東部」の原資料である。

地質断面図は、申請者の解釈によるものである。

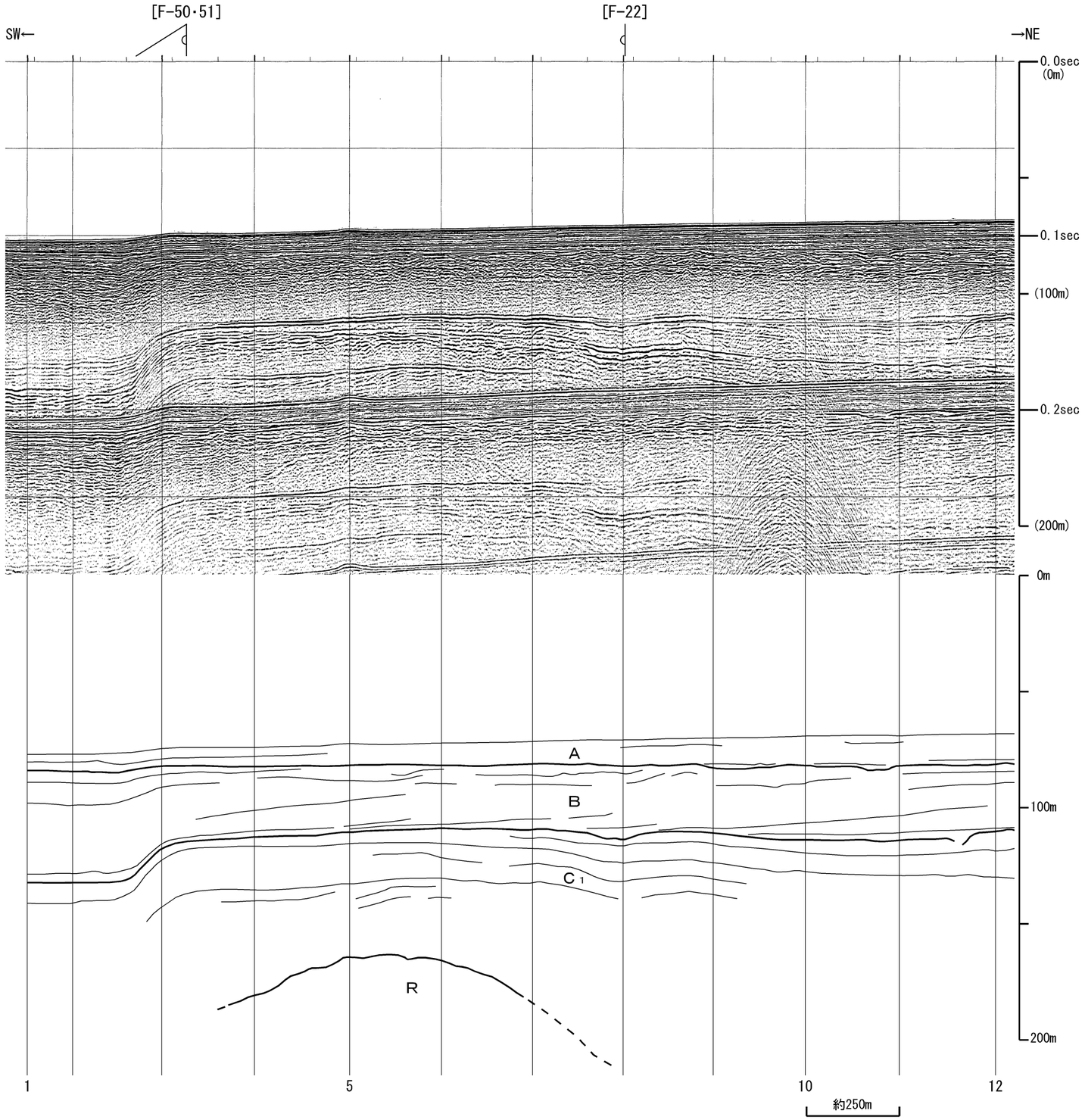
第1.2.3.1.17図(12)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図(No.26-2)



第1.2.3.1.17図(13)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図(NEAM4)

NEGM6

日本原電2005
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置

基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

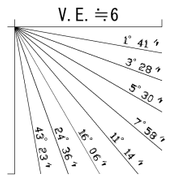
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



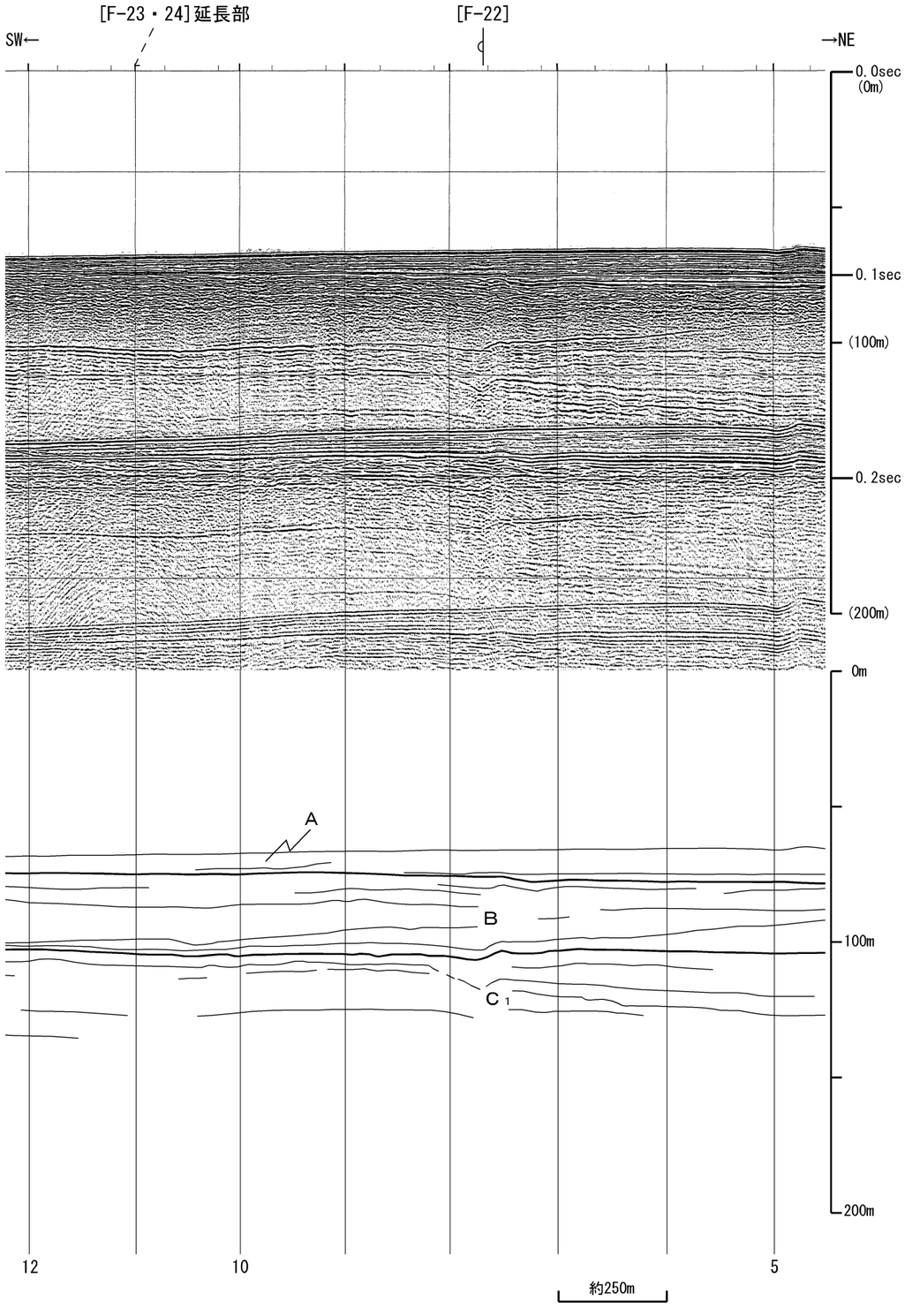
数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(14)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図(NEGM6)

NEGM8

日本原電2005
ブーマー・ショートマルチ



凡　例

[F-21] 断層及び断層番号

[F-2] 撓曲及び撓曲番号

基部 頂部 変形の及んでいる範囲

[F-2]延長部 断層又は撓曲の延長位置
基部の延長位置

凡　例

A　A層　完新統

B　B層　上部更新統

C　C1 C2 C3 C4　C層　最上部鮮新統～中部更新統

D　D層　下部～上部鮮新統

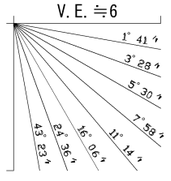
R　R層　先鮮新統～最下部鮮新統

断層

推定断層

地層境界

推定地層境界



数字(角度)は水平・垂直比が1：1の傾斜角度

深度スケールは音波の伝播速度を1500m/sとして換算した。

第1.2.3.1.17図(15)　甲楽城沖断層，浦底－内池見断層，ウツロギ峠北方－池河内断層の海上音波探査記録及び地質断面図(NEGM8)